

修了生の活躍事例

就職に強い四国職業能力開発大学校への 進学が将来の幅を広げてくれました！

小さいころからものづくりに興味があり、高校の担任の先生の紹介で、四国職業能力開発大学校の生産技術科（専門課程）に入校しました。入校の決め手は何より、4年生の国立大学と比べ実験や実習時間が多く、将来の仕事と直結した専門知識や技術を多く学べるところです。

生産機械システム技術科（応用課程）に進学後はグループワークや課題計画管理を学び、最初は苦手だったNC加工の授業も少人数訓練と担当指導員の分かりやすい指導のおかげで、今では一番好きな分野となりました。

四国職業能力開発大学校に入校し、自分の強みを見つけられたことで、今の仕事に出会えることができました。

開発課題をやり遂げチームワークの大切さを実感！

私は、学生時代に開発課題(卒業研究)として「超小型モビリティの開発」に取り組みました。車体本体はもちろん、丸亀市の観光ナビゲーションや障害物検知も取り入れ、走行試験も行い安全な車体に仕上げました。自分たちの力でやりとげることができ、非常にうれしく、大きな自信となりました。また、チームワークの大切さも実感しました。



開発課題で製作した超小型モビリティ

株式会社タダノアイレック
製造第2部生産2課1職場2班

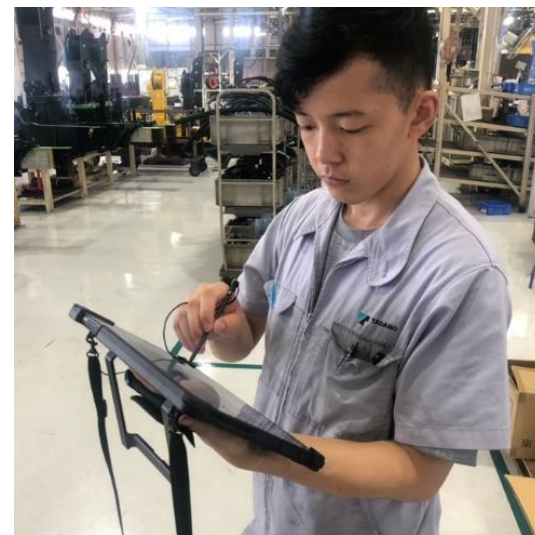
戸羽 達哉 さん (24歳)

四国職業能力開発大学校

応用課程

生産機械システム技術科

令和元年度 修了



直近の目標は現場の班長です！

入社から3年、様々な作業工程に携わらせてもらいました。クレーンの元となる本体の組み立てから電子部品や配管、動作テストまで一連の流れを経験出来ました。現在は配線や油圧ホースの取り付けを行っており、今後これらの経験を活かしていきたいと考えています。また、機械的不具合発生時の早期解決にポリテクでの経験が役立っています。

就職先企業での活躍

戸羽 達哉さんの業務

製造第2部生産第2課に所属しており、現在は油圧機器の要ともいえる、油圧ホースの取り付けと、クレーンの安全装置、各種センサーの取り付けを行っています。

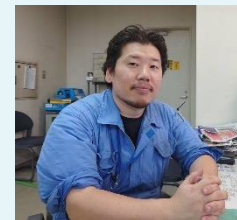
油圧ホースを取り付ける戸羽さん▶



上司からの声 製造2部 横山 哲也 様

四国職業能力開発大学校で基礎知識を学んでいる為、仕事を覚えるのが早く入社3年目ですが、従事させられる工程は誰よりも多く、職場にとってなくてはならない存在になっています。

今後は、職場で学んだ事、大学校で学んだ事をM I Xさせ他者とは違った目線で物事を捉え、新風を巻き起こしてくれる事を期待しています。



株式会社タダノアイレック (香川県仲多度郡) 現在四国職業能力開発大学校の修了生が活躍

当社は世界に先進のクレーンを提供する「株式会社タダノ」の製造子会社です。

卓越した技術と品質を追求しつづける姿勢によって、世界的なクレーンメーカーの一翼を担っています。

「吊る」「持ち上げる」といったLE(LiftingEquipment)、つまり抗重力空間作業機械は、かつて人類が不可能だと思った仕事を可能にしました。それは、大きくて強いだけでなく、人にやさしい機械であるといえるかも知れません。その精神は、クレーンだけに向けられていたものではありません。

地球環境はもちろん、地域社会や弊社社員に対してもやさしくあるところに、真の創造性は輝くと考えています。

私たちは、経営理念「創造・奉仕・協力」のもと、社員一丸となって、いっそう高い技術と品質を求めて参ります。

